

Pro-face

by Schneider Electric

こんにちは^^ デジタルの谷村です！
桜の花の盛りもいつしか過ぎてしまいましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
GWまであと少しですね！
今回のテーマはデータ収集です☆新商品の用例もチェックしてみてください！！

PLCはもちろん、各種機器ともつながる データ収集の決定版！

新製品



IoT化に対応するためには、設備・装置・デバイス
全てのデータを収集できること
そして収集したデータを一元で管理することが重要です。

データ収集機器『マルチデータボックス』は
操作・表示を必要としない装置のネットワーク化も
簡単に実現することができます！

詳しくはコチラ» <https://www.proface.com/ja/product/commu equip/top>

SP5000モデル

フラッグシップ表示器
SP5000シリーズを継承する

ハイエンドモデル登場！

- <情報系と制御系のネットワークをセグメント化>
- <ストレージ搭載でデータの2重化>
- <多彩なインターフェイスで拡張性アップ>



SP5000 (オープンボックス)モデル



SP5000 (パワーボックス)モデル

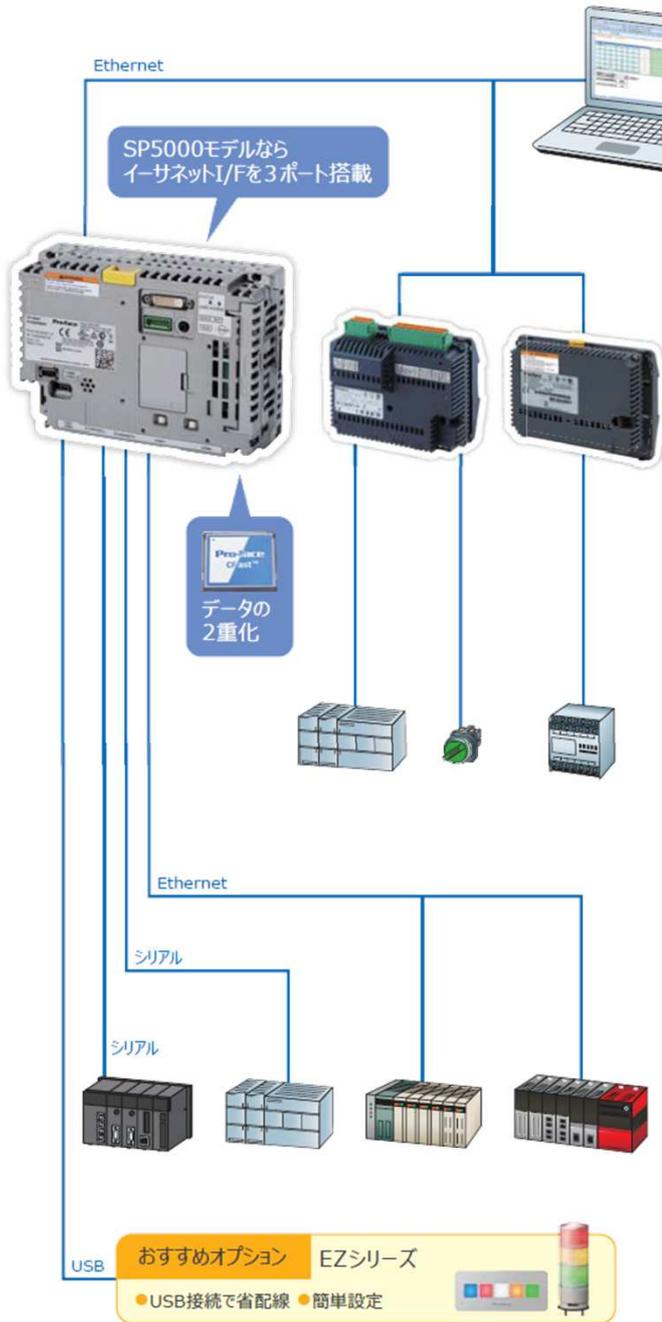
こんな方におすすめ

- ・ネットワークセグメントの違う装置情報を、まとめて取得したい
- ・アンドシステムを手軽に構築したい

マルチ・データボックスの特長

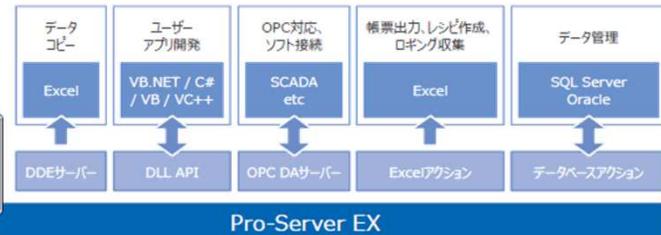
おすすめオプション 産業用スイッチングハブ

- 高い耐環境性 ●DINレール取付け



利用シーン DB、アプリケーションとデータ連携

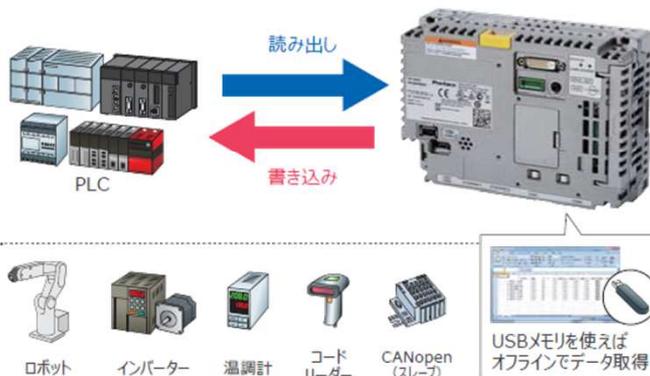
Excelをはじめとする多彩な形式で自動収集。生産情報をリアルタイムに入手できます。



*データマネジメントソフトウェア Pro-Server EXが必要です。

利用シーン 異なるメーカー、新旧コントローラーのデータをプログラムレス収集

PLCをはじめ、USBやイーサネット機器の情報をプログラムレスで取得。既存の制御機器プログラムを修正する必要がありません。



利用シーン I/O機器データを収集

LT4000Mモデル



利用シーン 各装置間のデータを共有

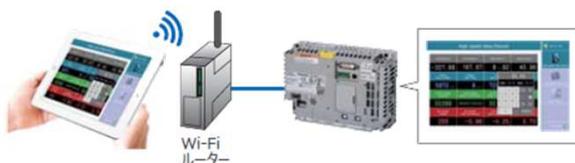
各装置内のコントローラーや、データの種類に関係なくパソコン上でデータ共有できます。



*データマネジメントソフトウェア Pro-Server EXが必要です。

利用シーン 装置状況をタブレットでモニタリング

パラメーター設定やメンテナンスの際は、タブレットからマルチ・データボックス内の仮想HMI画面にアクセスできます。



*リモートモニタリングソフトウェア Pro-face Remote HMIが必要です。

利用シーン アンドンシステム構築

SP5000(オープンボックス)モデル

DVIケーブル1本でディスプレイを接続できます。

7型W~15型ディスプレイも後付け可能!



おすすめオプション アンドンディスプレイ

- 接続評価済み ●24時間連続稼働



マルチ・データボックスの使用構成例



装置の緊急停止を削減したい。。



装置の緊急停止が多発すると計画通りに生産ができません。その状況を回避するためには予知保全に取り組み、装置の緊急停止の削減が課題になります。

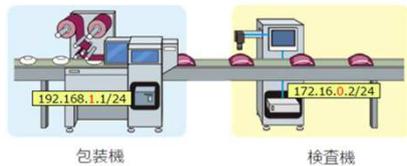
ネットワークセグメントが異なる装置のデータを、
1つのファイルにまとめづらい
↓
停止要因の分析がしづらい
↓
緊急停止削減の対策ができない

このような悩みはございませんか??

各装置のネットワークセグメントが異なるため、停止要因分析に必要なデータを1ファイルにまとめづらい・・・

停止要因を追究するには、それぞれの装置情報を比較して停止時の傾向を確認する必要があります。しかし、現場にある装置はそれぞれ異なるネットワークセグメントのIPアドレスが設定されているため、必要なデータを1ファイルにまとめるのが難しいです。

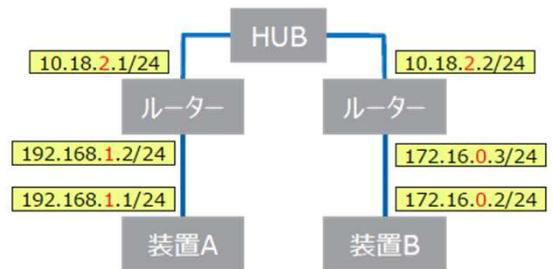
ネットワークセグメントが異なる



ルーターを置くと管理が大変・・・

ルーターを利用して異なるネットワークセグメントからデータを収集する方法もあります。しかし、複数ルーターを設置するとIPアドレスが増えて管理が複雑になります。また、市販のルーターは、現場環境に耐えられず、何度も交換しないといけません。

IPアドレス増加

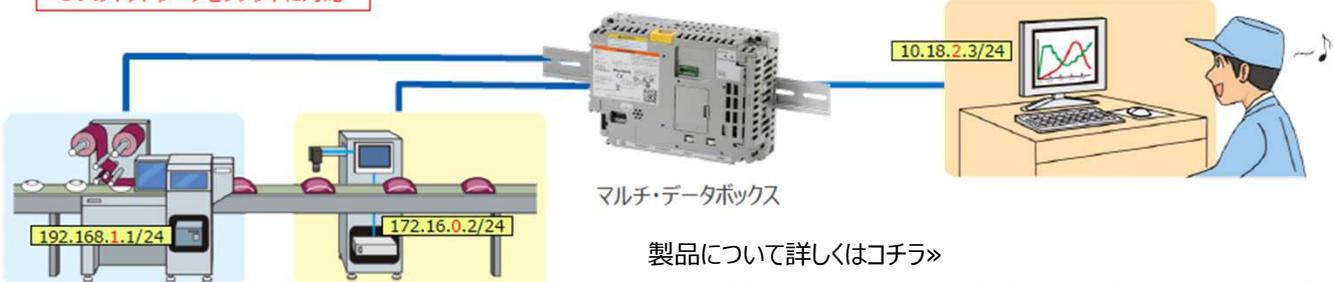


マルチ・データボックスを導入！

Ethernetポートを3つ搭載、IPアドレスを自由に設定可能

マルチ・データボックス（SP5000モデル）は、Ethernetポートを3つ搭載したデータ収集機器です。各ポートのIPアドレスを自由に設定できるので、装置に手を加えずデータ収集ができます。また、豊富なドライバーで各種機器とプログラムレスに接続できます。

3つのネットワークセグメントに対応



その他ラインアップはコチラ！

製品について詳しくはコチラ»

<https://www.proface.com/ja/product/commu equip/top>

GP4000Mモデル

LT4000Mモデル



こんな方におすすめ

・Ethernet非対応のPLCを、更新なしでネットワーク化したい



こんな方におすすめ

・PLC以外にも、センサーやスイッチ、各種アナログ機器のデータを直接取得したい

最後まで読んで頂き、ありがとうございます！
次回もご愛読のほど宜しくお願い致します。
また、来月お会いしましょう(^_^)
株式会社デジタル <http://jpn.proface.co.jp/>